

市報

と お が ま ち

編集発行 / 十日町市役所 (電話07-3111) 毎月10日 / 昭和三十二年6月5日第3種郵便物認可 (11頁6円)

市制二十周年記念

まだこ

丹波

おれ
みんな
自動車の
文庫
カード
もり
(中野誠也)

8/10 August

214号

悲惨な交通事故を防ごう

交通事故発生件数	4	4
死者	38	128



藤田豊平(新保)さんは、3年前から下条地区の交通指導をやっていますが、地域の人たちから喜ばれています。(7/21,下条本町で)

八月は暑い日が多く、またお盆やお祭りなどで気もゆるみがちになるため、交通事故がめだつて多くなります。私たちは、人の命の尊さを考え、市民ぐるみで悲惨な交通事故を絶滅させようではありませんか。

二月二十五日、飛渡踏切で駐自動車が列車に接触し運転者死亡。
三月二十一日、八幡田踏切りで、五人乗り乗用車が列車に接触、四人死亡、重傷一人。
七月九日、中条病院前から

追越しをかけた車が誤って側面に転落一人死亡。など交通事故で尊い人命が失なわれています。さらに、夏の期間は、例年、暑さによる気のゆるみや夏休みによる解放感から、子どもによる交通事故が多くなります。交通事故は、人災ですから、わたしたちひとりひとりの注意で防ぐことができるのです。



大熊勇二隊長 (中条上原)

歩行者指導に活躍

中条青年交通指導隊

安全運転の心得
 暑者いときは過労運転を避け疲れを感じたら休憩。
 スピードの出しすぎ、むりな追い越しをしない。
 死亡事故のトップ、酒酔い運転をやめよう。

事故ゼロへの願い



昨年の水口会場

中条青年交通指導隊は、昭和四十七年に誕生しました。その当時、中条地内は死亡事故が多発していました。中条地区の青年有志十人は、自分達の手で、いたましい交通事故を少しでもなくしようとして、真剣に取り組んでいます。

運転者にお願いががあります。「幼児はよいなとびだし」をすることがあります。運転者は、正しい運転だけでなく、子どもや老人を交通事故から守ってあげようという「愛情」が欲しいと思います。 上村昭枝(土市)

としも「市民と市長の会」を予定

昨年引き続きとしも、みなさんのなまの声を市長が聞き、市政に反映させようと「市民と市長の会」を八月中旬に開くことにしています。地域の問題や生活に密着した問題など貴重な意見、要望が出されるものと期待されます。

要望

ごみ捨て場でないところにごみを捨てているところがあります。不衛生なので防止する法はないでしょうか。寿町M子をお答え
 市内を巡回してみると、ところどころにごみが捨てられています。市では、立札をたてて不



衛生センターで係員から説明を聞く婦人たち (7/12)

「まちの施設を知る会」に参加して

わたしの乗ったバスは、衛生センターに到着。し尿の山や、ごみの山が次々と処理されるのは驚くばかりでした。燃えるごみ、燃えないごみの区別、水切りは十分に等、苦情めいたことを係員が話していましたが、これは、ごみの処理能力をあげるため、是非とも守らなければならないと痛感しました。



和田悦 (中条上町) 48歳

楽しかった親子社会科見学



樋口正則 (中条小六年)

ぼくたちは、市役所、工業団地、宝泉寺、千手堂電所に親子社会科見学にでかけた。市役所では、市議会の会議室がピカピカ光って、とても立派だった。一度でいいから、この会議室で学級会をしてみたいと思った。そのほか、みんなはじめてみるものばかりで、ためにな

青年学生生のアンケート 調査結果

回収…15歳～19歳の青年
151人。

問、あなたは本(マンガ除く)を読んでいますか。

項目	よく読む	少しは読む	全々読まない	不明
人数	21	79	31	20
%	13.9	52.3	20.5	13.2

※全然読まないが20.5%。理由はひまがない。興味が無い。読むのがおっくう。他にしたいことがあるので……。自動車文庫の効果も期待される。

問、余暇はどれくらいもっているか。

男—4～5時間が52%
女—3～4時間が50%

問、余暇時間をどんなことに使っていますか。(ベスト3)

- 男 22.5% テレビ、ラジオの視聴
- 12.0% ドライブ
- 11.5% 新聞、読書等
- 女 24.8% テレビ、ラジオの視聴
- 19.0% 身のまわりの整理
- 16.8% 新聞、読書等

※目的を持って、計画的に時間をつかっている人が少ない。



記念植樹

市長をはじめ、子ども連も1本1本心をこめて植えた。
6/19 南沢団地



小唄まつりも盛大に 6/5～6/6



本を満載 自動車文庫

十日町市は、市制二十周年記念として十日町公園の着手、市民憲章の制定、記念誌の発行、市の木、市の花の無償配布などの準備を進めています。
すでに記念植樹は六月十九日に終わり、自動車文庫は八月二日から市内を走りまわっています。そのほか記念式典や市民体育大会、各種協賛行事など盛りだくさんの行事が繰りひろげられます。

図書を積んだ自動車は、市内八地区、四十一か所のステーションを八月二日から、きまつた曜日のきまつた時間にテーマ音楽を流しながら図書の貸し出しを行います。(表紙を参照)主冊や老人向けのもの、児童凶器など、無料で一人二冊まで借りることができます。

車名は「こだま号」

公募により、自動車文庫の愛称は「こだま号」ときまりました。

記念誌を発行

「市政二十年の歩み」(写真)でみる十日町市二十年」等の編集を進めています。
合併当初(二十九年)から現在までの写真や資料をお貸しください。市役所企画財政課(電話七―三二―一)へ連絡くださればすぐ伺います。

完成後は、散策に楽しい公園になることでしょう。

市民憲章を 記念式典に発表

明るく住みよいまちをつくるには、なによりも、市民一人ひとりの自覚が大切。この自覚と決意を憲章として制定し、市民憲章を統一結束しようとする市民憲章制定委員会を設け、検討を進めてきました。このほど同委員会は、広く市民各層から英知を集めるため、市民憲章の公募を行いました。二百四十点もの応募があり、十月に予定されている記念式典に発表できるように準備を進めています。

五年ぶりに 市民体育大会

いままでは、都合で中止されていた市民体育大会を九月一日十高グラウンドで開く予定です。(雨天は十月十日に順延)旧町村単位で競われる体育大会は五年ぶりのこと、熱戦が期待されます。

協賛行事も……

小唄まつり、農業祭など盛りだくさんの行事が全市に繰りひろげられます。

市民憲章制定も近く

市制施行20周年記念に

入選 湯浅タカ(田川三) 佳作 大熊礼子(本町六の) 芥木はる乃(北燈坂) 俣山政枝(二ツ屋) 村山昌司(三和町)

散策楽しい公園に 仮称桜ヶ丘公園 に着手

市のマスタープランとして、約二十五分程度に及ぶ大なる十日町公園構想がありますが、その一部(仮称)桜ヶ丘公園約三分の造成工事に着手。(三カ年計画)

市の木市の花を 無償配布

市を緑と花でいろどりしたいと市の木「きり」、市の花「山つつじ」の苗木をどちから一本各家庭に無償配布します。すでに、市政事務嘱託員を通じ苗木希望をとりまとめましたが十一月上旬頃、苗木を配布する予定です。

20周年記念式典は10月を予定



テープコーダーをかついでまちを歩いてみた。その声は……

※青年団活動の低滞にくらべグループ、サークル活動が盛んになった。しかしグループ活動も継続して活動することはむずかしい。青年たちが自由に使える施設をもつとつって、名実ともに若者のまちにしてほしい。
(二十五歳・会社員)

※城ヶ丘グラウンドでナイターができるなんて、本当に嬉しい。
このうえ望むことは、誰れでも気軽に読みたい本を読めるよう、図書館の本をふやして。
(三十四歳・商業)

※ことどもたちを水の魔の手から防ぐには、人工呼吸のひとつぐらにはマスターが必要があるのでは。
(四十五歳・団体職員)

人口呼吸のひと

人口呼吸法は数多くありますが、一般に活用されているのが呼吸器生活。
▲方法1呼吸を口から鼻へ、口から口へ吹き込む。
吹き込む回数是一分間に大人一〇―一二回、子どもは二〇回ごとに繰り返します。
いずれにしても、これを行なうには熟練した人(九―一九歳)が処置してくれることが望ましい。
やはり最善の水死事故防止は、ことどもを水の危険に近づけないことでしょう。ことどもたちに万全の心くばりをして、暑い夏を楽しく過ごすことができるのです。



私の意見

十四日、中津川、六箇の四か町村が合併して誕生「十日町市」が生まれたのは、いまから二十年前の昭和二十九年三月三十一日。その後、吉田下条水沢が合併し、現在の十日町市ができたわけです。

その二十年間、わたしたちの周囲は大きく変動。また、これからの道も長く険しいものがあるといえます。もう、そこで、五氏を選んで「市制二十年」をかみしめてもらいました。

自然の観察園

田村 佳(昭和町一) 42歳

緑の山波を背景に十日町小学校の校舎がどっしりと構える城ヶ丘は、澄んだ空気が四季折々のうたをかんで、子どもたちのかん高い声がこだまします。



まちの騒音も届かず、夏は自然の観察園として、冬はまた全山スキー場と化し、まさに子どもたちのための世界である。

うなぎのねどころしく古い木造校舎が段違いに連なっていた諏訪神社下から現在の場所に移転を決意なさった当局の先見の明に、今さら感じ入っている。

心おきなく働ける

滝沢 れい子(学校町) 30歳

十日町保育所につづいて、続々各地に保育所が建設され、働く母親は安心して働めることができる。



保育所の一日は、いたわりの暖かい心で接してくれる保育さんに見守られ、大ぜいの友達とすごす集団生活ですが、こどもにとって大きなプラスになると思えます。働く母親や、一日こどもと共にすごすことの出来ない家庭にとって保育所がどんなに大きな支えとなっていることでしょう。現在、市内の保育所は公立六つ・へき地・私立保育所をあわせて十六もあるそうですが、まだまだ必要だと思えます。保育所の増設と施設の充実を望みます。

精神文化がおるす

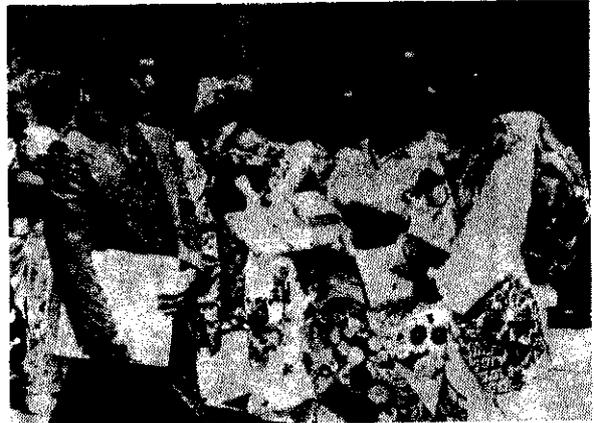
栗林 静枝(北鏡坂) 55歳

市制二十年の星霜を迎えて心から祝福いたします。



市政事務囀託員会議

これら協力者のおかげで市政は順調にすすんでいる。



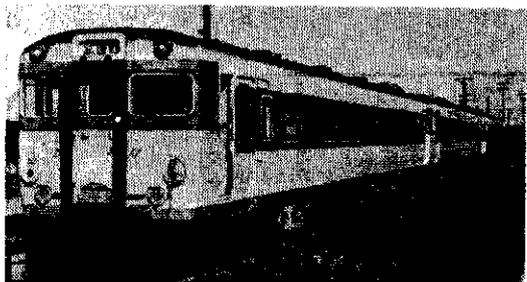
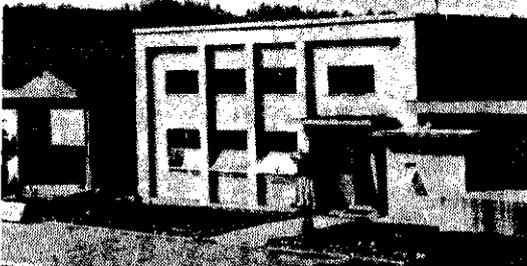
ことしの成人者は、まちと同じ年。

〜すこやかな成長ぶりだ〜

手をたずさえて20年

写真でみる今と前

舗装、上水道工事、集中豪雨と新生「十日町市」は試練を乗り越え、地歩を固めていった。あれから20年、市民が手をたずさえ、すすんできた足跡を写真で断片的にふりかえってみた。



<上> 昭和32年 上水道完成
<下> 昭和31年 飯山線ディーゼルカー運転



昭和29年合併を祝って町内をパレード



かえりみれば、戦争の混乱時代から、私達は長い耐乏生活の体験により、物心両面にわたり、その大切さを深くかみしめながら、今日にいたりました。現在は、生活が豊かになった反面、物への愛着心が失われつつあります。

このへんで、いきすぎた物質文化を反省し、精神文化へとスイッチの切り替えが必要なのではないでしょうか。

大人の仲間入り

福島 昌子(本町六の二) 20歳

十日町市は、市制施行二十周年を迎えました。

人たたとえていうなら、わたくしと同じく、ついに「大人の仲間入り」ということでしょいか。

五十年代へ向かって期待されるまぢになるわけです。わたしのふるさととは、どことなく風情が残っており、やっぱりここ

が好きです。

「住みよいまち」といえるよう是非とも良いところを残しておいて欲しい。さらに欲をいわせてもらおうなら、活気ある産業都市、豊かな農業都市、そして明るい市民総ぐるみの文化都市としての発展を願います。わたしも、一市民として協力します。

市民と歩む織物産業

根津 春雄(稲荷町二) 45歳

昭和二十九年、近代都市づくりを目指して発足した十日町市。二十周年を迎えて、その発展ぶりと、益々飛躍する要素をもっている郷土の姿は全く喜ばしい。

雪と織物のまちで象徴されるように十日町は、また産業都市でもある。市制施行当時の織物出荷額は、今や二十倍にも達する発展をみている。

地域住民の一体となった織物に傾ける情熱と、行政の指導育成があったことが、今日の繁栄に大きな礎となっている。日本経済の転換期にある今日、前途にきびしいものがあるが、市民と共に歩む伝統産業を、さらに盛りたてていきたいものである。

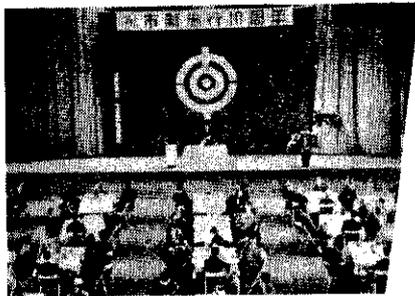


昭和34年 吉田で考古発掘調査、縄文後期の住居跡を発見(小坂遺跡)



昭和34年 中山龍次氏(初代市長)名誉市民1号に決定

昭和39年 市制施行10周年記念式典



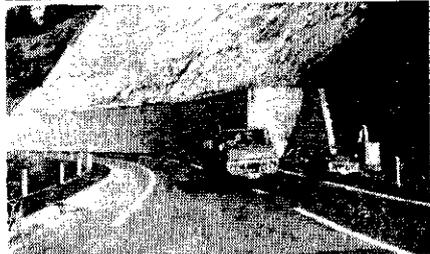
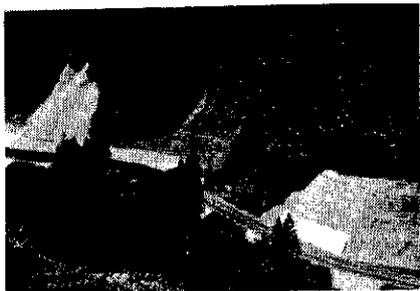
昭和39年 衛生センター
運転開始



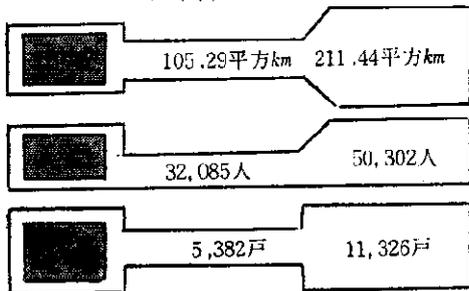
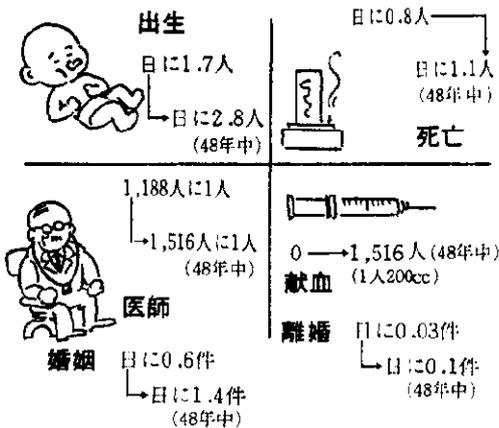
昭和36年 第2室戸台風襲う、死傷者7名



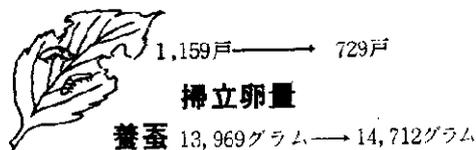
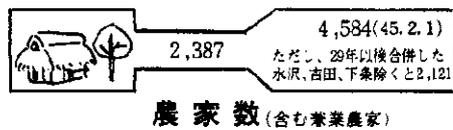
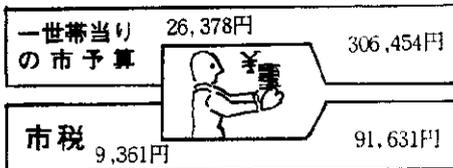
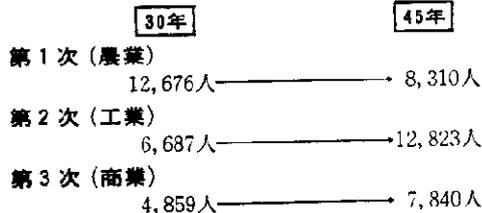
昭和42年 勤労青少年ホーム完成



〈上〉昭和46年 国道253号線(十日町〜六日町)開通
〈下〉昭和49年 改良工事が急ピッチに進められている国道252号線



産業別人口(国勢調査による)



電話1.4世帯に1台

十日町市が発足して20年... 当時ゼロだった水道は、いまでは全市の82.5%に普及し、小型ポンプも6台から108台に。また7世帯に1台の割だった電話は1.4世帯に1台。自動車も1.1世帯に1台という普及ぶりです。市制施行以来20年、その伸びを比較してみました。……

めざましい水道普及

昭和20年の伸び

米価の上昇 29年を100とした場合 → 280(48年)

高校進学率 49.3%(39年) → 79.7%(48年卒)

二輪車 26世帯に1台 → 1.3世帯に1台

自動車 33世帯に1台 → 1.1世帯に1台

テレビ/普及 7世帯に1台 → 1.4世帯に1台

水道/普及 0 → 82.48%

市道延長 361.5km 舗装率0 → 416.8km 14.8%

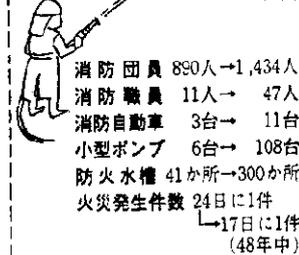
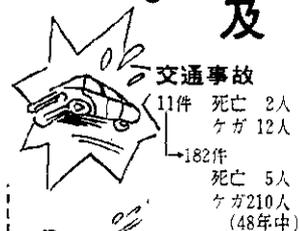
県道延長 23.4km 舗装率0 → 81.1km 39.2%

国道延長 8.2km 舗装率0 → 48.8km 91.8%

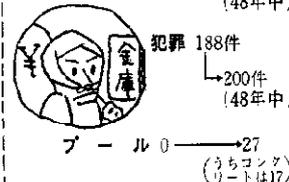
道路舗装 47万8,658反

十日町織物 263万133反 (48年中)

出稼状況 1,144人 → 786人



救急件数 0 → 296件 (48年中)



小中学校 児童生徒数 教師1人に29.4人 → 教師1人に17.9人

市議会議員 市民391人に1人 → 1,796人に1人



生活保護受給者 256世帯 → 159世帯



けんこうに気をつけて楽しい毎日を そんな夏休みを作ってみよう



自分でしたい勉強はこうして

- 最初に、なんについて調べたいかきめましょう。
- つぎに、どんなふうにして調べたらよいかを考えましょう。
- きまったら、おとうさんや、おかあさんの意見を聞きます。
- やりだしたら、途中でやめたりしないでがんばりましょう。(日記や記録をつける)
- あとで反省したり、もう一度考えて見ることも大切です。

自然の観察や記録を

こんなときこそ、好きな勉強がおもいきりできます。
市内には、自然を観察できる場所がたくさんあります。
市内の施設や、十日町市の人口の移り変わりなど、もっと勉強したい人は市役所の市報の係に手紙や電話で聞きましょう。

市役所住所 十日町市千歳町3
十日町市役所企画財政課
☎7-3111・内線227

進んでみましょう



×手紙をだそう
あそびに行った家の人、先生、おともだちに手紙を書きましょう。
×かぞくみんなで話そうよ
おとうさんや、おかあさんは、いつもいそがしいけど夕ごはんのあと、みんなでお散歩したり、ゲームをしたたり、話しあったりする時間をつくってみましょう。おとうさんもおもいきり楽しんでくれるでしょう。

☆おとうさんに言いたいことは

☆おかあさんに言いたいことは

- ×夜遅くまでテレビをみない。
- ×ひる寝は1時間か2時間位としましょう。

夏休みのねらい

・親子の心のふれあいを・健康と安全に気をつけて・自主的な生活を

べんぎょうは



☆朝のうちに毎日少しづつあてやろう

☆休み中したい勉強、リレクションは...

×友達と一緒に勉強するのもいいわ!

ねる時間



あそんだり自由な時間は



- ×たべすぎのみずきはしない。
- ×ヨ中はぼうしをかぶろう。
- ×帰ったらいそぎを忘れずに。
- ×およぎすぎないように。

☆しりたくないあそび

☆わかってみたいこと

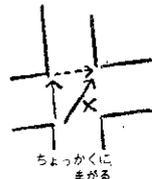
おきる時間

- ☆きらいな食べ物
- ×きらいな食べ物
- ☆なりたいこと
- ×なりたいこと
- ×わるいせ、しょうかんをなそう

注意したいこと

- ×あぶない遊びをしない
花火は家族みんなで楽しくやりましょう。ひとりですりやっつてケガをしたら大変。
- ×川、ため池は、こどもだけでいかない。

- ×しらない人についていけない
- ×自転車は正しくのろう
自転車の事故は、まがりかどで起きることが多いから、まがりかどは正しくまがろう。



ちよっかくにまがる



ガッパラナクニヤ カレンダー

(夏休み後半の計画表)

きょうは	たとえば	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
きょうの天気は	はれ																						
あしたのよほうは	くもり																						
時の温度	13時 32																						
予定は	きょうの朝のうちは、算数のしゅくだい																						

●はじめのところにのりをつけてみましょう。
●これは八月十日から八月三十一日までです。
●夏休み後半のカレンダーとしてご利用ください。

カレンダーの使い方



昭和48年度決算

歳入総額 36億8543万円

一般会計

27%	27%	9%	16%	5%	4%	12%
市税	地方交付税	諸収入その他	市債	繰越金	国庫支出金	その他
10億143万円	9億9500万円	3億714万円	6億150万円	1億7861万円	4億4179万円	1億5996万円

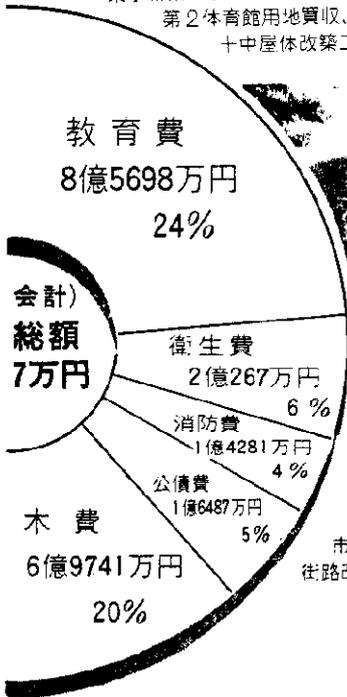
1億8486万円(うち繰越事業5474万円)

西小(仮)用地買収、及び造成工事1億9570万円
 東小新築工事1億746万円
 第2体育館用地買収、及び造成事業9100万円
 十中屋体改築工事6822万円

近代的な施設の
整った東小学校



ごみ収集車、し尿車購入242万円
 し尿施設整備事業664万円
 消防庁舎敷地購入800万円
 橋梁改良工事712万円
 本町下水路改良工事401万円
 融雪施設設置補助5018万円
 市道改良舗装事業2億5570万円
 街路改良舗装(本町西線ほか)1億1668万円



市債の状況



市の家計を まよめまじに算す

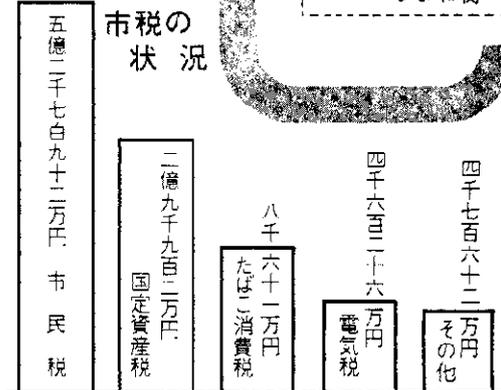
財政事情の公表

一般会計、特別会計の
四十八年度決算と四十九年度の
予算執行状況をお知らせします。

十日町市告示第十三号
 「十日町市財政事情の作成及び公表に
 する条例」の定めるところにより、昭和
 四十九年一月一日から同年六月三十日ま
 での間における本市の財政事情を公表し
 ます。

昭和四十九年八月一日
十日町市長 春日 由三

市税の状況



49.3.31現在で計算)



会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	5億6945万円	5億2057万円	4888万円
直営診療所	3165万円	3882万円	△717万円
簡易水道	6088万円	6078万円	10万円
計	6億6198万円	6億2017万円	4181万円

財政のお知らせ

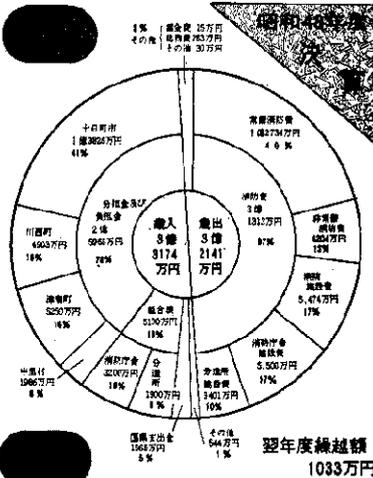
告示第5号

「十日町地域広域事務組合財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めるところにより、昭和48年度決算状況及び昭和49年6月30日現在の本組合の財政事情を公表します。

昭和49年8月1日

十日町地域広域事務組合管理長

十日町市長 春日 由三



会計名	歳入	歳出	差引
総合福祉センター	3974万円	3912万円	62万円
と畜場	1178万円	799万円	379万円
計	5152万円	4711万円	441万円

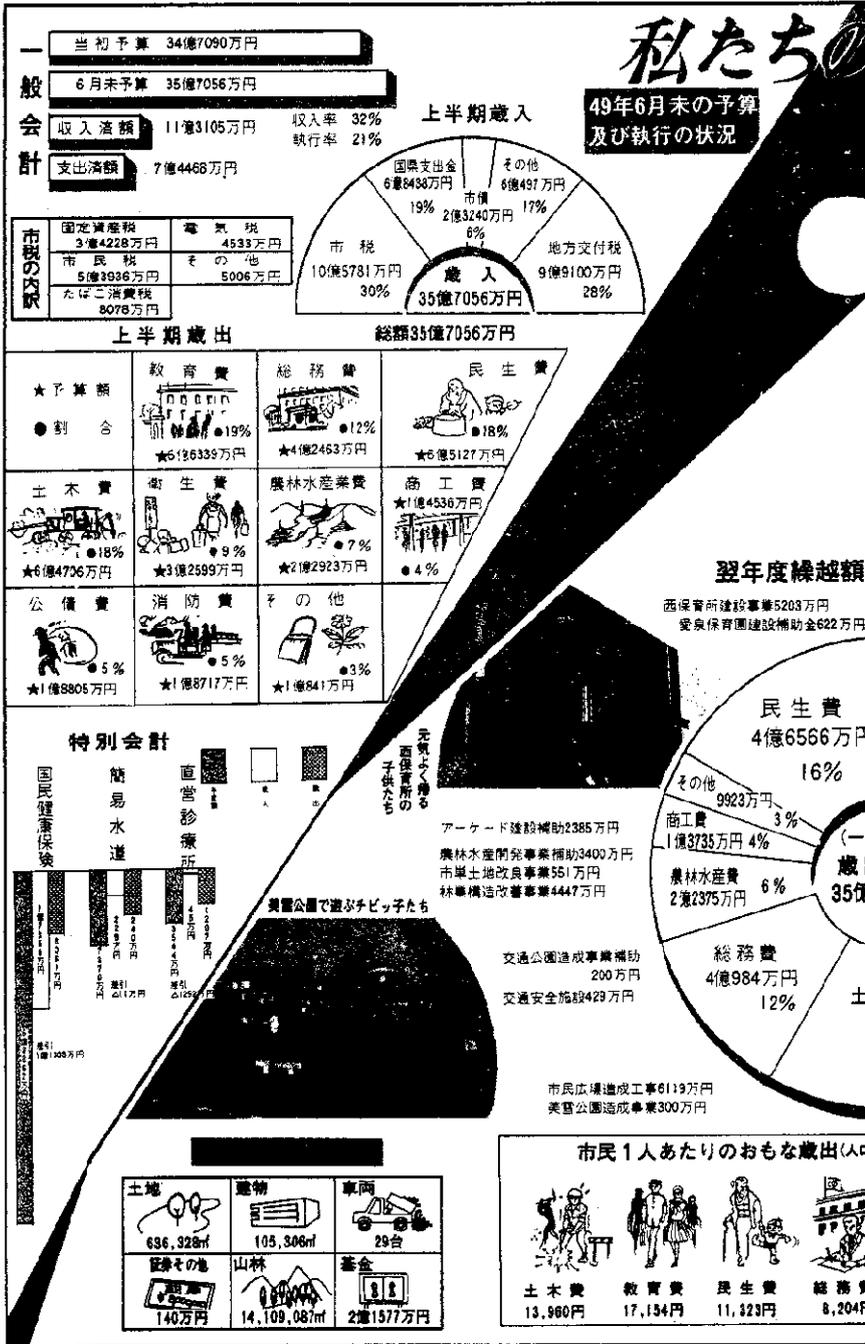
組合債総額
1億2480万円

と畜場	3080万円	25%
消防庁舎	3200万円	26%
消防分遣所	1900万円	15%
総合福祉センター	4300万円	34%
その他	1900万円	15%
郵政省	3200万円	26%
大蔵省	7380万円	59%

建物	2,331,99㎡
其金	110万円
公社債	

私たちの

49年6月末の予算及び執行の状況





とろがき水

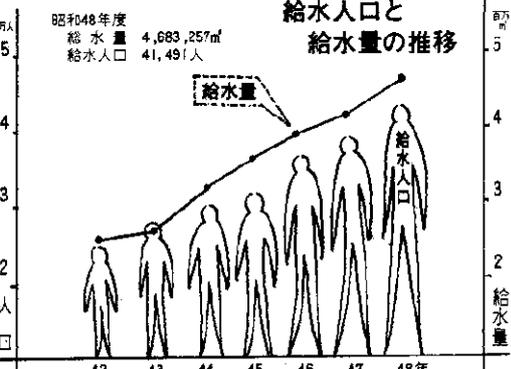
水道のあゆみ

切に使おう

わたしたちの生活に欠くことのできない水道水は、日夜休みなく、みなさんの家庭に送られています。水道ができるまでは、自家用水として個人で確保してきました。それが今日では、川は汚染されて洗たくや野菜洗いは、まったくできない状態となりました。自然が与えてくれる水資源も限りがあります。みなさんで、この水を大切に使いましょう。

本市の水事業は、昭和二十一年、二万九千九百九十九人の計画給水人口で始められ、昭和二十二年十月、泉町の二十五戸に給水を開始し、今年十八年目を迎えました。上水道は、創設以来、信濃川の伏流水を濾過し、自然湧出により給水する方法をとってきました。昭和四十一年、需要量の増大により、市民体育館前に深井戸を設け、さらに四十四年、四十五年には、城之内に一方所の湧井戸をそれぞれ増設しました。創設当時四百人定らずの給水人口も、昭和三十九年には二万人、現在では二万七千人に達しました。また簡易水道は、水沢村当時、昭和三十六年に野中と安曇野地区に開設し、翌二十七年に台所以来、当間地区を始め吉田、北原、黒水、下条地区と年々その数を増し、現在は十一地区、給水人口は二万人になりました。しかし、簡易水道を必要とする地域の人口がみるごとく普及率五四%と低く、今後この普及につとめなければなりません。これからの水道は予想を上廻

給水人口と給水量の推移



る需要の増大に対応し、施設の拡充や給水区域の拡張が急務となっています。これに対処するため、上水道では、昭和五十年を目途に第五水源の確保に、また簡易水道では、新水地区に新設工事が進められています。水道の新設や拡張工事は、巨額の資金を必要とします。しかし、これは私たちが生活して行くために、是非ともやらねばなりません。みなさんの深いご理解と協力をお願いします。

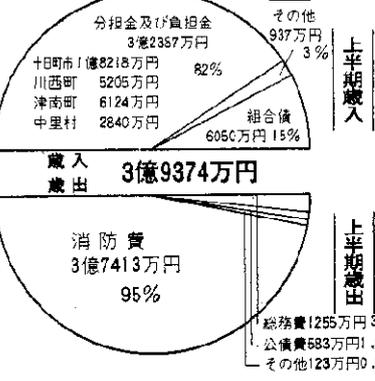
水道料金の納入は口座振替が便利です

水道週間 応募標語 富井 麗香 (川池小5年)

かぎりある水の資源だ大切に

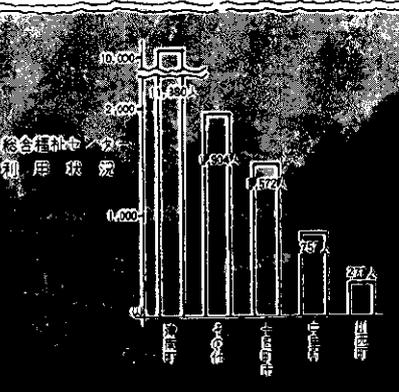
昭和49年6月末の予算及び執行の状況

一般会計		当分予算	執行率
支山済額	4996万円	3億9162万円	13%
収入済額	7720万円	9億374万円	20%

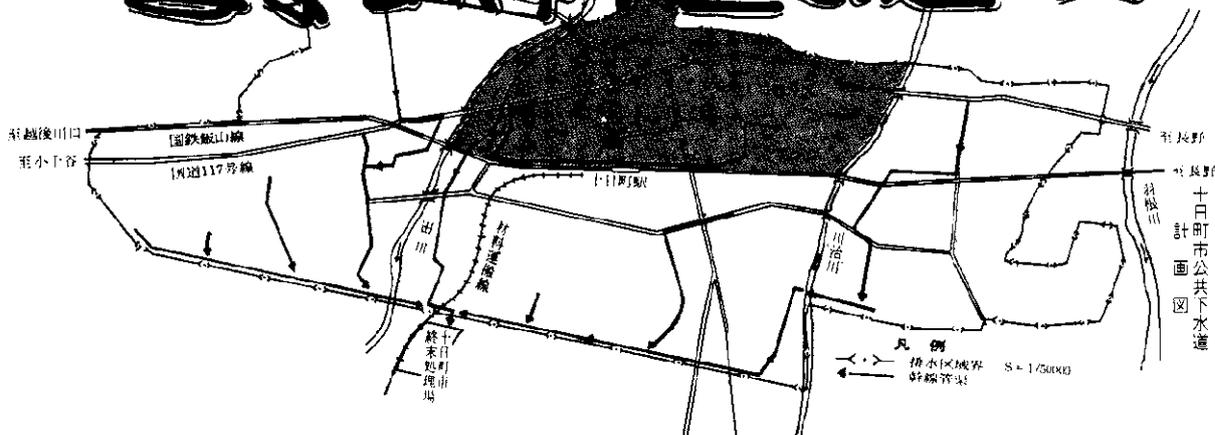


特別会計

項目	金額	増減
総合福祉センター	935万円	増
と畜場	745万円	増
事業	161万円	減
と畜場	187万円	増
事業	104万円	増



住みよいくらしは まず公共下水道の建設



急ごう下水道の整備を

市は、快適で健康な生活環境づくりをめざして公共下水道の建設計画を進めています。下水道事業は多額の建設費を必要とし、工事も相当長期にわたることが予想されます。以下、公共下水道のあらましをお知らせします。

公共下水道事業計画のあらまし

工場や家庭などから、排出される汚水から河川の水質汚濁は年々著るしくなっております。魚が住みつききれいな川をとりもどすには、工場廃水と家庭下水を浄化させなければなりません。

この解決には、下水道施設をつくるのが効果的です。

そこで、市は公共下水道の計画を専門家に委託し、その基本計画を作成しました。この計画によりまず、羽根川から最明寺川までの市街地を中心として約七百二十五軒を下水道計画区域と

下水道ができたら

公共下水道の整備によって、側溝や川に汚水を流すことがなくなり、トイレは水洗化され、また、悪臭や蚊、ハエなどの発生を防ぐことができます。

このように、清潔で美しい健全なまちにすることができ、特に、公共下水道の建設によって、し尿汲取式が姿を消すわけですが、冬期間の汲み取りに心配がなく、大変助かります。

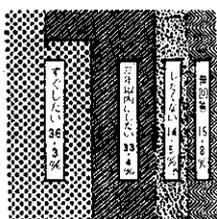
定め、昭和六十五年を目途年次として、総事業費約二百十億円を見込んでいます。

下水道事業の進めかた

市の計画は、羽根川から川治川を川治処理分区分、川治川から田川までを中央第一、中央第二処理分区分、田川から以北を新座処理分区分と大井田処理分区分の五つの処理分区分に分け、第一期事業として、中央第一処理分区分(市街地を中心として、川治川から田川、国鉄飯山線から山根)の百四十七軒を八九年(昭和

公共下水道アンケート結果

「下水道が使用可能になったら水洗便所になりますか」の問に対して、七〇%の家庭は水洗便所にしたという声でした。



「下水道の必要性については、早く着工すべきだとする方が、五四・三%で半数をしめ、道路

「下水道の必要性については、早く着工すべきだとする方が、五四・三%で半数をしめ、道路

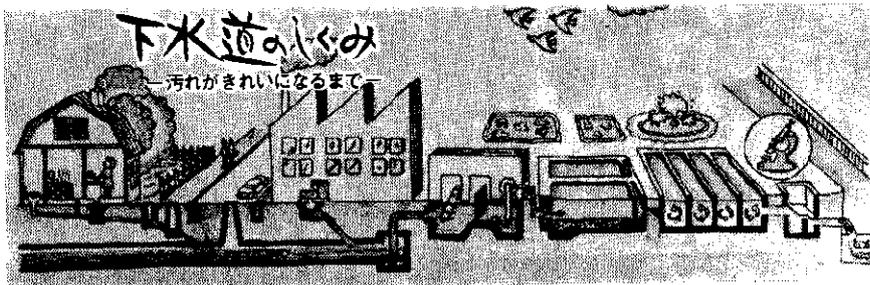
みなさんの「協力」を

下水道事業は、家庭と直結し巨額の事業費を必要とします。「みんなの手で公共下水道の建設を」という連帯意識こそ大きな力となって事業を推進することができます。

本市の生活環境づくりのために、また、未来へのかけがえのない贈り物として、この下水道事業の建設にみなさんのご理解ご協力をお願いします。



整備を先きにやるべきだとする方が一八・六%ありました。公共下水道は、市の総合的な計画にもとづき、市民と共に立案し、実施していくべきだ」という意見があり、地域連帯意識をもつて、取りくもうという意気ごみを感じました。



受益者負担制度とは
下水道は市のかきられた区域に莫大な費用を投入して施設をつくるのですが、その恩恵は下水道管を布設した区域の住民だけが受けることができせん。その事業費は国費、市費をあてるわけですが、「税金負担の公平」という原則から恩恵を受ける住民(受益者)が事業費の一部を負担する制度をいいます。



国営規模の内諾にあと一歩

——苗場山ろく農業開発事業

苗場山ろく開発の範囲は、津南町、中里村、十日町市にまたがる地域で、第一地区の芦ヶ崎台地の九百畝は、昨年から農林省直轄工事で開発事業がはじまっています。

工をめぐし計画を進めて、十日町市関係分は、第三地区で、現在、農政局が基本調査を実施しています。

予定面積は、川治川から水沢川までの間と、東田沢の一部の約千五百畝。台地上の約七百畝のポイ山や原野、山林をかんに用水を備えた農地に開発する同時に未整理の田畑約八百畝をほ場整備して、大規模機械化営農団地を造成しようという大構想です。

苗場山ろく地域
国営総合農地開発事業
(十日町市地区)

緑豊かな農業を……と農業の発展をめざし

水沢、六箇、川治の広大な台地を開発する苗場山ろく農業開発事業を本市の重点事業として取り組んでいます。

この計画は、農業開発と同時に清津川多目的ダムからの水資源確保という本市将来を左右する問題も含んでいます。この開発は、新しい農業に向っての跳躍台となるだろう。

以下、概要をお知らせします。

わがまちの建設会議

たしかにやりがいのある仕事だ……とおっしゃいます。しかし農業に生きることには心配のあまり、夜眠れないこともありました。でも、それぞれ苦しみをのりこえて……

農業に賭ける

「苗場山ろく開発は、空前絶後の開発構想と聞かすが、若い農業者のみなさんから、農業に生きる、農業にかける」ということでお話しを。

村山 誰れも拘束されずに生きられることが農業の魅力。そ

×宅

面積……一五〇〇〇㎡
標高……二〇〇、六〇〇㎡
受益者……十二戸
予定される「入会費」……六万円
主な作物……野菜、果樹、加工下
等

れにプラス時間的ゆとりを加えられる農業経営をしたい。

やる気

折角のやる気を生かしていくようなバックグラウンドが今こそ……



と希望を与えよう
ん、輝ぶしん、畑の草取りなど苦痛の夢と希望を郷土ではたさせよう。



丸山重喜 (珠川)

緑豊かな大地に

私には、土に取り組み能力はありません。荒れた台地を豊かな緑地帯に生まれかわらせるための、農業政

策を重視し、市の動向をみつめながら、個々の力は弱くても、それを結果し、この大事業を成功させようではありませんか。

批判より実践

私は農民として、目先の損得より、自然とともに生きるよ



葉暮光夫 (大黒沢)

に批判よりも実践に加わる一人になりたいと考えます。

宮沢 現在、五百アールの水田を耕作しているうち、二百



苗場開発に賭ける

五十アールは請負耕作だ。苗場開発後は思う存分やりたい。上村 私は、集約農業で行きたいと思うね。杉苗をつくっているが、植林するとき、十アールあたり二百三十本植えるとして、二百五十畝分の苗不生産しています。



高原野菜づくりを

はじめた……と語る川田さん

樋口 水田のはかは、たばこ作りが主ですが、面積をもっと増やしたい。川田 珠川は高原野菜が適しています。大根、加工トマト、ホーレン草などを市場の人のす

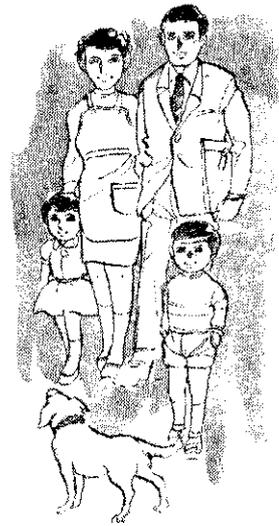
「他産業や、他地域との比較で、地域の農業を考えてみたい。」

開発後は思う存分やりたい……と宮沢さんはいきります。

「まがり角といわれる農業、その農業に本市は苗場山ろく農業開発という空前絶後の開発構想があります。

7月12日、開発地区内5名の若者から集まっていただき、意見交換など行ないました。

あなたの健康を守る国保



市の国保の現状

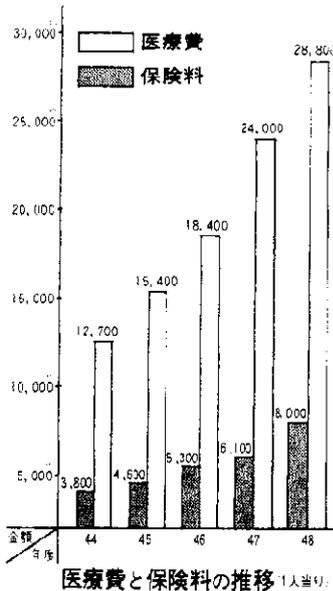
年々増える療養給付費

国民健康保険制度——もうす
っかりおなじみのことばです。
病気やケガなどによる不時の
出費に対して、ふだんから保険
料を出しあい、国もこれに拠出
して医療費を負担する制度です
国保でお医者さんにかかると
治療費の三割を自己負担、残り
の七割は国保がお医者さんに支
払うのです。この費用は年々大
きくなっておりまして、
では、いったいその原因は、

「国民健康保険は、もっと安くで
きかないか」といった疑問をお持ちの
方が多いようです。
しかし、いったん病気になるたときは、
ありがたい国民健康保険制度。
市では、昭和四十八年度国保会計のしめ
くりをしたところ、四十七年度に比較して
一三・三%増となりました。
これは老人、妊産婦、乳児等の医療費公費負担
の影響と、医療費の値上げによるもので、四月
若干の増額措置をとらざるを得ませんでした。
これは全国的な傾向としてあらわれています。
では、その原因はどこにあるのでしょうか。
みんなで考えてみましょう。

のぞまれる早期発見、早期治療

さらに、国保会計が大きくな
る原因は、①療養件数が大幅に
増えていること②入院の長期化
傾向③被保険者の減少などがあ
げられますが、今まで見てきた
ように、医療費が年々増えてい



医療費が伸びると、当然それ
保険料も

どこにあるのでしょうか。

名ヶ山部落の健康アンケート

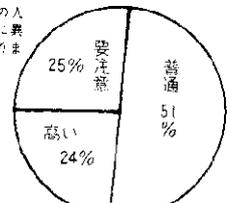
市保健課は、このほど名ヶ山部
落57世帯の主婦を対象に健康アン
ケート調査を実施しました。

問、1年以内に血圧をはかりま
したかー。

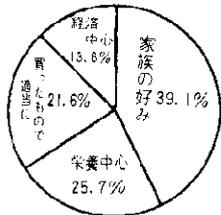
測定した	測定しない
54.8%	45.2%

問、その結果はどうでしたか。

※約半数の人
が血圧に異
常がありました。



問、献立をたてる時、つぎのど
れに置きをおきますかー。



※家族の好み
にあわせる
が39.1%と
トップをし
めました。

に件って国保会計からお医者さ
んに支払う七割の療養給付金も
ふえ、それに比例して、みなさ
んから納入していただく保険料
も増えてくるわけです。

昨年度、市国保会計から支払
った医療費は、別表のように、
保険料の三・五倍にもなってい
ます。

高額療養費支 給制度新設

百は、高額療養費支給制度を
新設。七月一日診察分から実施
しています

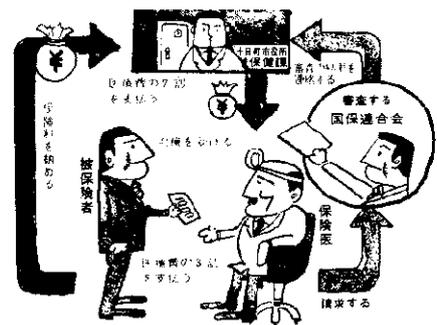
これは、一人の患者が同一の
医療機関の窓口へ支払う一部負
担金(三割)が一カ月三万円を
こえたとき、そのこえた分を給
付しようとするものです。

診察が終ると、医療機関から
診療報酬明細書が市役所保健課
に送付されます。市で調査をし
てから、該当者に連絡しますの
で、市に申請にきていただくこ
とになります。

忘れると損 をする

転出や社会保険加入などで、
国保の資格を失ったのに、届
出を忘れ、そのまま受診を続け

国民健康保険制度のしくみ



ていると、国保からの七割給付
はできず、さらに、社会保険で
も、本人に保険証を渡した後の
ものについて、払い戻しが出来
ぬ場合があり、損をすることが
ありますので、ご注意ください。

交通事故と国保

■交通事故でケガをした場
合、国保を使えますかー。

(千歳町Y生)

交通事故のケガの治療費は
基本的には、加害者が負担し
なければなりません。
しかし、国保が加害者に一
時かかって医療費を支払うこ
とができます。

後日、国保が加害者に請求
することになります。交通三
恵は除く)

被害者が国保の保険証を使
うときは、「第三者行為による
被害届」を市役所保健課に出
してください。

市展の作品を募集

ことしも、市美術展の出品作品を募集します。作品は日本画、洋画、新しい美術、彫像、書道、写真の六部門で、九月二十八日午後八時までに市公民館へ持参してください。(出品料一点五百円)

県芸術祭に二参加を

合唱、演劇部門とも九月十日までにお申し込みください。申し込み先は中越教育事務所社会教育課三四一三二一〜一三番へ。



軽自動車の検査は済みましたか

軽自動車は、検査を受けないと使用できません。まだ検査の済んでいない方は、最寄りの販売店等であなたの車の検査期限等をお確かめください。

「まむし」にかまれたら……

「まむし」にかまれた方は、抗毒薬を備えつけている、つぎの病院で手当を受けてください。十日町病院(二一三二一六)番、中条病院(七一一三〇一八)番

鈴虫をどうぞ……

リリン(と)鳴く鈴虫。この鈴虫を飼育している野善友(美雪町)さんは、鈴虫を欲しい人にタダでさしあげて残りはわずかで。希望者はどうぞ電話七〇三二二三番。

雪多しの話 市街地から一歩足をのびると、緑にかこまれた麓地帯がある。空気がひんやりとして、クーラーのなかのように心地よい……今回は、これらの地域で活躍する七名の方から、通信員として部落の話題を提供していただきます。

過疎問題はみんなの協力で……



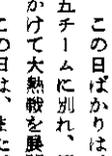
尾身 昭一 (中手)

中手部落は、水田総面積十四分ですが昨年と今年で三分ほどの基盤整備がなされ、また、二十一戸の部落で、昨年は三戸米年また四戸が改築されました。このことは、とりもなおさず部落に定着しようという考えのあらわれだと思えます。



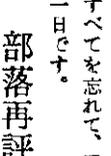
橋本 定幸 (新水)

今年のは、四ヶ近い豪雪でしたが、市から数回にわたってブルドーザーによる圧雪をしていただき、またその機会に家のまわりの除雪もすませ、出稼ぎのるす家族はほっとしました。住民の熱意と努力、行政機関の援助、みんなで力を合わせれば、過疎問題もなんとかなるのではないのでしょうか。



高橋 茂夫 (大池)

この日ばかりは、老若男女が五チームに別れ、優勝カップをかけて大熱戦を展開します。この日は、また、部落民同志の楽しい歓談の場でもあります。負けるもよし、勝つもよし、すべてを忘れて、明るく楽しい一日です。



山口 庄治郎 (馬場二)

「北越北線津池駅より車で十分。浦佐新幹線停車駅、関越高速インターチェンジより車で一時間半。緑多し、野鳥豊富。冬は雪多し……こんな別荘地の新聞広告を不動産屋が出しても不当広告にならないのがぼくの部落です。「雪多し」の一言で(?) 過疎現象がここ十年あまり極端に表われているのが非常に残念です。しかし、最近、セカンドハウスの考えで資本を投資する人もポツポツ出てきたようです。「公害」という言葉がそうであったように「雪害」という言葉がもっとも一般に通用し、ロマンチックの「雪多し」というようになって欲しいと思います。そんな夢を持ち、この部落を再評価したいと思っています



大熊 平治郎 (上原)

分。浦佐新幹線停車駅、関越高速インターチェンジより車で一時間半。緑多し、野鳥豊富。冬は雪多し……こんな別荘地の新聞広告を不動産屋が出しても不当広告にならないのがぼくの部落です。「雪多し」の一言で(?) 過疎現象がここ十年あまり極端に表われているのが非常に残念です。しかし、最近、セカンドハウスの考えで資本を投資する人もポツポツ出てきたようです。「公害」という言葉がそうであったように「雪害」という言葉がもっとも一般に通用し、ロマンチックの「雪多し」というようになって欲しいと思います。そんな夢を持ち、この部落を再評価したいと思っています

列ですが、お互いに地域の発展を願う心のふれあう温かな住みよい生活環境づくりに努力してまいります。

らも若い衆で、村の祭り、桶流し、盆踊りなどをやり、道徳感もあつた。だが今では同じ部落の人間でありながら、どこの誰かわからない人が多くなつてしまった。そこで、部落の二十五歳(四十二歳までの)人達が集まり、みんなが知りあい、語りあって明るく楽しい部落にしていこうと、四月に会を結成した。会の名称は「松茸会」。会員は二十七名である。親睦を目的とした、長続きのする会にしようと張り切っている。



井貫 七 (水沢第二)

老人会の公共物(公会堂、神社、墓地等)の清掃、草取り。青年団による年数回のはえ、蚊等の一斉消毒。婦人会を中心にした交通安全運動に対する協力など各種団体の地道な奉仕活動が続けられています。また、春・秋の祭礼には、他ではあまり見られない「獅子頭」が若者達により、勢よく村中を駆け廻ります。春のフェン現象時には、ひさしぶりに、小学生達による「火の用心」の元気な声も聞かれました。このように、老も若きも力をあわせて活躍を続けています。

私たちの部落に十二山の神祭りがあります。これは、燃料の「ぼい」や「ころ」を切り山に入る(山開き)前に、十二山の神を祭つて、山仕事が一周年無事で行なわれるようお祈りする行事です。まず、三月十一日、部落のお宮でつぎの準備をします。弓は杉枝、矢はよしで作り、または半紙に五重丸を書き、上に奉納、十二山の神と書き横に住所、氏名を書き、供物はだんご。以上の準備が終わると、三月十二日早朝、女の人にあわないうようでかけ、山仕事の無事を祈つて矢を射るわけです。



野上 武衛 (山新田)

活躍する「あけぼの会」

私の部落では、老人クラブ「あけぼの会」の人達が自主的に作業を続けており、部落民に感謝されています。また、馬場小学校児童会は、去る六月下旬から、自分達で計画した早朝の運動を実施しています。村の青年団は、以前から毎月一斉消毒を行ない、ことしもカヤのいらぬ快適な夏をすごせます。これらは、ほんの一

松茸会を結成

ここ四・五年の間に、二十七八軒だった上原部落は六十軒以上になった。十年位前までは青年会があり、小部落なが



まじりなく
 八月は市・県民税と国民健康保険料の納期です。かしい消費者④

まじりなく
 また針金や柱で支えられているものが、150本あり、年間二十万六千四百の費用が東北電力から市に支払われています。電柱一本の使用料は年二百四十円です。



川を大切に
 河川は国土保全や水資源としても重要な働きをしています。河川をいともきれいに正しく利用するために河川法があり、建設省十日町出張所では、この法律にもとづく禁止・制限・許可等について知っていただくため、つぎのことを呼びかけています。

■河川にごみ、土石、ふん尿等をすてない。
 ■汚水を河川に排出しようとする場合(日あたり五十立方以上)、河川管理者に届け出る。
 ■河川保全区域内の畑さく

■最優秀 後藤生春(旭町)「住む人の心が映る街や川」
 入賞 金沢久江(新宮) 根津甲作(稲荷町二) 阿部徳次郎(本町六の二) 金沢けい(太

等は、あらかじめ河川管理者の許可が必要で、なお、くわしいことは、同出張所(電話二二二八〇番)へおたずねください。

後藤さんらが入選
 住み郷十日町分会は、川やまをきれいにする運動の標語を募集しましたが、審査の結果つぎの方々が入選とまりました

水難事故にご注意
 水泳や魚つり等水に接する機会が多い季節です。子どもたちの水難事故にご注意ください。川遊びやつみ等にはいかせない。家のまわりの池や風呂場にも注意してください。信濃川では、警報用サイレンを鳴らし、ダムの水を放流することがありますので、特に危険です。

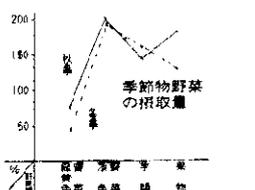
盲人に光を

藤木 マツ
 (中条上町)
 点約奉仕グループ「明窓会」は、48年8月誕生。会員どうしの熱心な学習で市報とおかまち6月号の点約を完成し、盲人の方から喜んで読んでもらいました。これからの点約奉仕の輪をどんどん広げていけたら、すばらしいと思っています。みなさん、学習会にご参加ください。
 ●第1日曜日 午前9時30分
 ●第3火曜日 午後7時
 いずれも、市民館本館です。



緑黄色野菜を十分に

中魚沼農業改良普及所では緑黄色野菜の摂取量について調べました。調査対象…中条地区の6戸 調査時期…10月と2月各10日



緑黄色野菜は必要量の76%(秋季)47%(冬季)と少ない結果になりました。

貧血を防ぐ…

貧血の防止策は、食生活の工夫といわれています。淡色野菜(白菜、大根、ナス等)にくらべ、緑黄色野菜(ピーマン、人参、カボチャ、ホーレン草等)は、ビタミンや鉄分を多く含んでいます。これらを取立に十分とり入れてください。



仲野美智子 農業改良普及員

下水道事業計画を縦覧

市は、公共下水道事業を計画していますが、その案についてつぎのとおり縦覧します。
 二意見等は市下水道準備室(電話一三一一番)へ。
 期日 八月十日〜八月二十三日
 場所 下水道準備室(市役所三階西側)
 食卓を豊かにする料理展
 調理師会は第三回食卓を豊かにする料理展をのぎのとおり開きます。当日は、約七十点のわが家の自慢料理のほか、山菜の即売、鮎料理の実演を行いますので、おいでください。
 とぎ 九月八日午前十時から午後四時 ところ 市民会館

8月の休日救急医
 18日 庭野医院 神前町
 25日 大島医院 日原町
 電話の2957番

縦覧
 市は、公共下水道事業を計画していますが、その案についてつぎのとおり縦覧します。
 二意見等は市下水道準備室(電話一三一一番)へ。
 期日 八月十日〜八月二十三日
 場所 下水道準備室(市役所三階西側)
 食卓を豊かにする料理展
 調理師会は第三回食卓を豊かにする料理展をのぎのとおり開きます。当日は、約七十点のわが家の自慢料理のほか、山菜の即売、鮎料理の実演を行いますので、おいでください。
 とぎ 九月八日午前十時から午後四時 ところ 市民会館

縦覧
 市は、公共下水道事業を計画していますが、その案についてつぎのとおり縦覧します。
 二意見等は市下水道準備室(電話一三一一番)へ。
 期日 八月十日〜八月二十三日
 場所 下水道準備室(市役所三階西側)
 食卓を豊かにする料理展
 調理師会は第三回食卓を豊かにする料理展をのぎのとおり開きます。当日は、約七十点のわが家の自慢料理のほか、山菜の即売、鮎料理の実演を行いますので、おいでください。
 とぎ 九月八日午前十時から午後四時 ところ 市民会館